

初心



- ◇ 先日の授業参観日には、ご多用のなかご参加ありがとうございました。授業参観では、お子さんの学習の様子はいかがでしたか。

新学期の始業式では、どの子もきりっとした表情が見られました。新しい学年やクラスになってちょっぴり背伸びしている子、新しい先生と出会うかしまっている子、リセットしてもっと頑張りたいと決意している子…。どの子も気持ちを新たにもらった始業式から約3週間が経ちました。

「3日 3週間 3か月 (の法則)」というのを経営者の人から聞いたことがあります。調べると、人材育成方面、あるいは生活習慣改善などいろいろな方面で使われるようです。

- ◇ 学校の子どもたちならば、はじめの新鮮な気持ちや心に決めたことが3日持続できれば、次は3週間を目標にがんばる、次は3か月をというふうでしょうか。

習慣づけば、それは新しい自分になれたということでしょう。たしかに、振る舞いや言動を見ていて、学年が上がったら見違えるほど変わった子をこれまでもよく見かけました。子どもは体験を通して変わったりしますが、こういった節目も大きな体験のひとつなのでしょう。そんな変化を見つけ、認め、称えて後押しをしてやるのが周囲の私たち大人の役割でしょう。

「最近、言葉づかいがやわらかくなったねえ。」

「このごろ、年下の子の面倒を見るようになって優しくなったなあ。」

「さっさと行動できるようになって、成長したね。」・・・

高学年なら、直接ではなく「最近、〇〇は良くなってきたね。」と兄弟姉妹や友だちに言うなど間接的に伝えるほうがいい場合もあります。高学年なら友達に認められるとかなり嬉しいものです。

- ◇ ちなみに、「3か月目」は、中だるみや慣れによってピンチに陥りやすいと言う人もあります。学校で言うと7月初め頃です。その頃はマイナスの変化の兆しがないか注意が必要かもしれません。

★貴志南小学校では、ホームページを設けています。

<http://www9.wakayama-wky.ed.jp/kishiminami/>

※写真等は児童個人を特定できないように配慮しています。